

## 【「医療費の明細書」の記入の仕方】

医療費控除の申告をする方は、「医療費の明細書」を事前に作成してください。



### ＜記入例＞

### 平成 ■ 年分 医療費の明細書

この明細書は、申告書と一緒に提出してください。

住 所 上里町大字七本木〇〇〇〇

氏 名 上里 太郎

| 医療を受けた人 | 続柄 | 病院・薬局などの所在地・名称 | 控除の対象となる医療費の内訳 |         | 左のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額 |
|---------|----|----------------|----------------|---------|--------------------------|
|         |    |                | 治療内容・医療品名など    | 支払った医療費 |                          |
| 上里 太郎   | 本人 | A病院ほか          | 骨折             | 150,000 | 81,430                   |
| //      | 本人 | A病院 交通費        | —              | 3,960   |                          |
| 上里 花子   | 妻  | B産婦人科医院        | 出産             | 480,000 | 420,000                  |
| 上里 夢    | 子  | C歯科医院ほか        | 虫歯治療ほか         | 30,000  |                          |
| //      | 子  | D薬局ほか          | 風邪薬ほか          | 10,000  |                          |
| 上里 空    | 子  | E小児科医院ほか       | 風邪ほか           | 15,000  |                          |
| //      | 子  | G薬局ほか          | 風邪薬ほか          | 6,200   |                          |

各個人の医療機関ごとに記入すると、書ききれない場合がありますので、その際は『A病院ほか』等と医療機関をまとめて、金額を合計して記入しても差し支えありません。

下の「控除額の計算」の欄の記入の仕方が分からぬ場合は、上の「医療費の集計」箇所のみをご記入していただき、申告の際にお持ちください。

|   |   |           |           |
|---|---|-----------|-----------|
| 合 | 計 | A 695,160 | B 501,430 |
|---|---|-----------|-----------|

#### 【控除額の計算】

|                    |             |   |   |
|--------------------|-------------|---|---|
| 支払った医療費            | 695,160 円   | A | 申告書第二表の「所得から差し引かれる金額に関する事項」欄の医療費控除に転記します。   |
| 保険金などで補てんされる金額     | 501,430 円   | B |   |
| 差引金額<br>(A — B)    | 193,730 円   | C | 申告書第一表の「所得金額」欄の合計を転記します。<br>(注)次の場合には、それぞれ次の金額を加算します。<br>・退職所得及び山林所得がある場合…その所得金額<br>・ほかに申告分離課税の所得がある場合<br>…その所得金額(特別控除前の金額) |
| 所得金額の合計額           | 3,460,000 円 | D | なお損失申告の場合には、申告書第四表(損失申告用)の「4繰越損失を差し引く計算」欄の(76)の金額を転記します。  |
| D × 0.05           | 173,000 円   | E |   |
| Eと10万円のいづれか少ない方の金額 | 100,000 円   | F |   |
| 医療費控除額<br>(C — F)  | 93,730 円    | G | 申告書第一表の「所得から差し引かれる金額」欄の医療費控除に転記します。   |